



北海道の  
農業の未来を  
創る仕事。

北海道職員  
試験区分：農業農村整備  
**採用ガイド**

# 地域の特色を活かした 農業農村整備を推進します。

## 農地や農業用施設の整備

農作業の効率化や農作物の収量・品質の向上など、農業の生産を支える整備を行っています。

### 水田地帯



### 区画整理

農地の区画を大きくしたり、勾配を緩くして、スマート農業技術の導入を容易にし、農作業を効率化します。



### 用水路

農業用水を安定的に供給します。

## 地域への支援

地域農業の課題解決に向けた取組が積極的に展開されるよう、技術的な情報提供や具体策の提案などの支援を行います。



地域の将来の農業ビジョンなどについて話し合う「活

## 環境に配慮した 農業農村整備の推進

温室効果ガスの排出削減に資する整備や再生可能エネルギーの活用の検討を進めるほか、生物多様性や美しい景観などの農村環境を良好に保全していくため、環境との調和に配慮した農業農村整備を推進しています。

### 環境保全に配慮するための魚類調査



魚類調査の様子

私たち北海道の農業土木職員は、「農業農村整備」を推進しています。

「農業農村整備」とは、農業の生産基盤と農村の生活環境の整備を通じて、農業の持続的発展や農村の振興を図り、食の安定供給の確保や農業農村の有する多面的機能の発揮を図る取組です。

## 畑地帯



### 暗渠排水

農地の中に管を設置して、透排水性を改善します。



### 畑地かんがい

干ばつによる被害を防ぎ、新たな作物の導入も可能とします。

## 酪農地帯



### 草地整備

良質な自給粗飼料の生産・利用拡大を図ります。



### 農道

農産物の輸送を効率化します。

## その他の業務内容

### 農地、農業用施設の復旧

地震や台風などの自然災害により被災した農地や農業用施設の復旧のため、被害状況の調査や災害復旧事業の実施、復旧後のフォローアップなどを行っています。

平成30年北海道胆振東部地震農地の被災状況



復旧前



復旧完了後



性化懇談会」。



農地や施設の属性情報(土壌区分、面積、施工年度など)を蓄積し、情報提供。



地元関係機関・団体職員も参加できる研修の開催。

## ゼロカーボンにも寄与する整備

農地の大区画化では、農作業が効率化され、農作業機械の燃料消費が低減することで二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)が削減されるほか、排水性の改善では、水田のメタンガス(CH<sub>4</sub>)や畑地の一酸化二窒素(N<sub>2</sub>O)の発生が抑制されることが確認されています。

### 農地の大区画化や排水改良による二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出抑制

#### 整備前



#### 狭小区画

狭小区画により機械の旋回が多く作業効率が悪い



#### 整備後



#### 大区画化

機械の旋回が少なく作業効率が向上



#### 作業効率の向上



農作業機械の燃料消費量が削減され

#### CO<sub>2</sub>排出抑制



#### 排水不良

土の泥濘化による作業効率の低下



#### 排水良好

暗渠排水等の排水改良により作業効率が向上